

編集後記

- 年度末になると研究業績の一覧を大学に提出しなければなりません。その際、「査読制度のある和雑誌に掲載された論文」を区分して示すことが、最近、求められるようになりました。会計学では残念ながら査読制度を設けている和雑誌が少なく、私は後ろめたい思いをしながらゼロと記入しました。その意味でも『現代ディスクロージャー研究』は貴重な存在です。今後、発表論文について上記のような区分が一般的になれば、われわれ会計学者の多くは主要業績をゼロと記入しなければならないでしょう。そのような事態を回避するためにも、会員の皆様、どうぞ本誌へふるってご投稿下さい。
- 第5号への投稿は全部で8本でした。厳密な査読と論文修正のプロセスを経て、4本の論文と1本の研究ノートが採択されました。査読者の先生方には、投稿論文を非常に丁寧に読んでいただき、貴重なご意見を賜りました。ご協力ありがとうございました。今回は投稿論文が多かったので、合計で16名の方に査読をお願いすることになりました。毎年、査読をしていただいている方もおり、感謝の申し上げようがありません。できるだけ特定の方に集中しないように配慮したいと存じますので、会員の皆様の幅広いご協力をお願い致します。査読者の皆様には改めてお礼を申し上げます。
- 第5回研究大会は大阪経済大学（準備委員長 小谷融教授）で開催されました。「四半期決算の意義と問題点」を統一論題にして、活発な議論が行われました。第6回大会は法政大学で11月14日に開催される予定です。皆様の協力を得て、ディスクロージャー研究会と『現代ディスクロージャー研究』が、ますます発展することを祈っております。

(須田)

現代ディスクロージャー研究 No.5

2004年9月15日 発行

◎発行者 ディスクロージャー研究会
発行所 〒564-8680
大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学商学部：柴研究室内
TEL 06-6368-1121(代)

印刷所 株式会社N P C コーポレーション
